

エンジンと聞いて最初に思い

350mmのBCS-1836L5。

作業を行うのは、この道14年の杉森太輔さん。普段は騒音の心配がない山林での作業が多く、エンジン式チェンソーを使用するケースがほとんどなのだという。

浮かぶのは、けたましいエンジン音。読者の中には「あの音を聞くとワクワクする」という人もいるかもしれないが、ガーデンライフやRYOBYでチェンソーを使った人にとつてエンジン音は周辺住民との騒音問題に発展しかねない難しいが、そんな悩みを解消する静かな充電式チェンソーが登場!

「今日は枝打ちも含めてBCS-1836L5を使用しましたが、真っ先に感じたのは取り回しの良さでした。エンジン式チェンソーに比べて重量が軽いので、作業性がほとんどのだという。

1836L5を使用しましたが、は抜群。とくに、作業スペースが狭い高所作業車での枝打ちでは扱いやすかったです。充電式という

ことで、「バッテリーのもち」も気になっていましたが、1回のバッテリー交換だけですべての作業を終えられたことに正直驚きました。

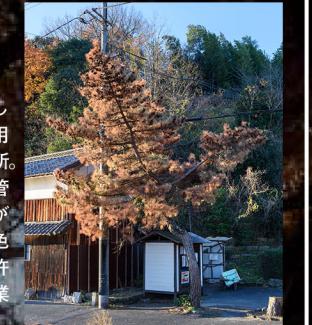
それでいて、太い松も軽々と切断できるのですから、充電式もけつこうハイパワーなんだなと笑。

あと、ソーチェンの張り調整も使い勝手が良かつたですね。エンジン式だとネジを外したり、工具を使ったりと手間がかかりますが、このチェンソーはとにかく簡単な操作です。そういう点も踏まえて総括すると、ごく手軽で、家庭的な商品なのかなと思いました。

商品なのかなと思いました。プロも認めた取り回しのよさとハイパワー。しかも、充電式で騒音を気にすることなく作業ができるとすれば、D-Y派のアナタにピッタリな商品だと思わない?

アルツールズが発売した「BCS-1836L5」と「BCS-1830L5」の2機種は、より太い木が切削可能な高出力タイプの充電式チェンソー。その最長は、より太い木の高出力のブラシレス分割コアモーターが搭載されていることにある。パワフルさでいえば、より出力が高いエンジン式に重配は上がるものの、今回発売された充電式エンソーも負けず劣らず! 太丸太を余裕で切断できるだけの性能を持っている……と、ここでいくら御託を並べたところで、その高いパフォーマンスを実感するのはなかなか難しい。そこで、こ^{うして}は伐採作業のプロが実際に使った際のインプレッションをお届けしたい。

伐採するのは直径350mmほど^のの松、使用するのは有効切長さ



広島県福山市沼隈町の文化財
「枝広邸」のすぐ脇にある
樹齢約100年の松を伐採

幕末から三代続いた開業医の邸宅を改築した枝広邸はコミュニティの場としても利用される施設で、地域住民の往来も多い場所。本記事ではそんな枝広邸の脇、自治体が管理する敷地内の松の伐採をリポート。枝が電線にかかるて危険なことや赤褐色に変色して枯れていることなどから、福山市の許可を得て専門業者に伐採を依頼。その作業に最新の充電式チェンソーを使用した。



RYOBI
充電式チェンソー
BCS-1830L5 / 價格6万4020円
BCS-1836L5 / 價格6万7100円

有効切長さが350mmのBCS-1836L5(写真)と、290mmのBCS-1830L5の2機種をラインナップ。電池は18Vの容量5000mAhが付属。



百聞は一見にしかず!
製品紹介動画はコチラ!!

太い丸太も余裕で切断! その道のプロが本気でインプレッション 高出力&軽量の 充電式チェンソー

[京セラインダストリアルツールズ]
枝の剪定に便利な小型タイプや高い場所の枝木の切削に適したポールタイプなど、手軽な使用感で好評を博している家庭用充電式チェンソーシリーズから、樹木の伐採や丸太をストレスなく切削できる高出力タイプが登場。当編集部では、さっそく伐採作業のプロによる実使用インプレッションを敢行! 果たして、その実力はいかに?

写真/轟崎大(WPP) 文/モノマガジン編集部



休日、木こりになる

幅広い用途に対応する
力が入れやすいリヤハンドル

リヤハンドルは本体が固定しやすく、木の伐採からまきづくりまで広範な用途に適した形状が特長。また、フロントハンドルの前方にはキックバック(はね返り)が生じた際にソーチェンを瞬時に停止させるチェンブレーキ(フロントハンドルガード)も搭載し安全対策も万全。

ロングランが可能な5000mAhの電池パック

メーカー調べでは1回の充電で直径100mmの杉の木が約54本切断できるというロングラン性能も特筆すべきポイント。切り屑から電池を守るカバーも装備。



静かに唸る
ブラシレス
パワー!

今回伐採したのは直径が350mmほどの松だったが、プロ向けの電動工具にも採用されている高出力のブラシレス分割コアモーターがワンランク上の切れ味を発揮。

鋭い切れ味で
樹齢約100年の
年輪もくっきり!



「想像以上にパワフル。
しかも、軽くて扱いやすい!」

松の伐採を行ったのは、広島県三原市で環境整備業務などを展開する『スギモリ』の杉森裕樹さん(右)と太輔さん(左)のご兄弟。実作業を行った太輔さん曰く、「充電式チェンソーの魅力はエンジン式に比べて軽く、取り回しがしやすいこと。音も静かなので、DIYなど家庭での用途にはもってこいですね。想像以上にパワフルだったことにもびっくりしました」

18Vの電池パックが共用できる充実のシリーズラインナップ!!

ガーデンライフやDIYで使うチェンソーが欲しいけど、BCS-1836L5などのハイスペックは必要ないかも……という人がいたら、このコーナーをチェックしてほしい。使いやすさを追求した多様な電動工具を手がける京セラインダストリアルツールズならではの、カユイところに手が届く充電式チェンソーの商品ラインナップに注目!

庭木の枝打ちで活躍するハーフトップハンドル

軽量でコンパクトなことから枝打ちに最適な『BCS-1800L1』。枝打ち向きとはい、有効切長さは250mmで直径150mmの太い枝木の切削もラクラク。太輔さんによる実作業インプレッションでも「とにかく取り回しがしやすかった」と高評価だった。



RYOBI
充電式チェンソー
BCS-1800L1
価格3万2450円

高枝の切削に重宝する伸縮式のポールタイプ

「使いやすくて便利」と裕樹さんは絶賛したポールチェンソー。軽くて丈夫なアルミ製ポールは、枝までの距離に合わせて1619~2454mmの範囲で無段階調節が可能。有効切長さは150mm。



RYOBI
充電式ポールチェンソー
BPCS-1800L1
価格3万2450円



問京セラインダストリアルツールズ販売 0570-666-787